

当別町都市計画マスタープラン

平成14年9月 策定



市街地の輪郭を形成し、住環境を高めるグリーンベルトの創出

既存の公園の緑化と維持保全

防風林を活用し、散策路、休憩スペースを整備

町民が主体となり、建物の色や植栽などまちづくりのルールを決め個性的な低層住宅地を形成

日用品が入手できるコンパクトな商業地の形成

市街地の骨格として、幹線道路、補助幹線道路網の整備

移動の利便性を高めるため、コミュニティバス、自動車、自転車を利用しやすい駅前広場の整備

市街地の輪郭を形成するレクリエーション系土地利用の検討

将来の土地需要に対応する一般住宅保留地の確保

市街地周辺の緑地や田園の眺望を妨げないように、住宅と他用途が混在した低中層住宅地を形成

市街地の拡大に対応し、町民の参加による公園の整備

住み続けられるまちづくりとして市街地のバリアフリー化の推進

広域的な連絡性を高める広域幹線道路の整備

将来の土地需要に対応する低層住宅保留地の確保

市街地の住環境を高める緩衝緑地として賃貸型家庭菜園の確保

広域幹線道路の整備に伴う工業流通保留地の確保

当別の特徴的な自然景観として鉄道の車窓から見える石狩川を保全

凡 例	
	鉄 道
	広域幹線道路
	市街地内幹線道路
	補助幹線道路
	歩行者系道路
	低層住宅を中心とした住宅地
	低層住宅保留地
	住宅と他用途が混在した一般住宅地
	一般住宅保留地
	専門店街、併用店舗、業務施設、都市型住宅の混在地
	工業流通保留地
	主な公園
	グリーンベルト
	小学校、中学校、高等学校
	近自然型住宅地
	農業地域
	森林地域
	河 川

